

おあしす米・生産者だより  
2004年新春号

皆様に新春のお慶びを申し上げます。

昨年中はおあしす米をお引き立ていただきまして、本当にありがとうございました。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、1月も半ばを過ぎてしまいましたが、皆さんはどんなお正月を過ごされたのでしょうか。我が家の正月には20人を超える親戚が新年会に集まり、いつになく賑やかな正月になりました。

おせちは鉢盛りを注文したので、比較的準備が楽でしたが、それでも煮しめや酢ごぼう、のっぺじる（熊本の郷土料理です。そのうちレシピをご紹介しますね。）などは、ばあちゃんが主戦力となって前日に作りました。全てを手作りでやっていた昔は、さぞ大変だったろうと改めて思いました。

おせちの話が出たついでに、もう少し。

おせちは地方ごとにいろいろなメニューがあるそうですが、皆さんのところには「これは他にはないだろう」という品がありますか？私は料理が大好きなので、もし自慢の一品があったらぜひ教えてください。

私が熊本に来て初めて目にしたもののの中に、玉子のお吸い物があります。茹でた卵が丸々1個入っているだけのお吸い物です。熊本県の中でも、場所や家庭によって違いはあると思いますが、丸餅と、この玉子のお吸い物は私にとって目新しいものでした。

ヨーロッパでは、お正月には大したお祝いをしませんが、クリスマスは家族で過ごし、家を飾り立てます。日本で大騒ぎするイブの24日は、家族同士でプレゼントを交換します。そして翌25日にそれぞれの家庭の特別料理（七面鳥とは限りません）を食べます。26日には、近くの親戚に挨拶して回ったり、親戚会を催したりします。日本の正月三ヶ日とよく似ていると思いませんか？その代わり、大晦日と正月は友達同士でパーティーを開くなどして大騒ぎし、正月があけたら2日や3日から仕事が始まります。日本とはちょうど逆ですね。

さて、話が少しそれてしまったので、新年の抱負を紹介します。

まずは励志兄ちゃんから。

（励）：『昨年は米ともどもお世話になりました。どうぞ今年もよろしく願い申し上げます。今年もおいしくて、安心される米作りに頑張ります。そして私も、ぼちぼち頑張ります。皆様には、ご健康とご多幸をお祈りします。』

私たちコウタ&エリは、百姓見習も2年目にはいるので、習うだけでなく新しいことも始めてみたいと思っています。無農薬で野菜を育てたり、果物を植えたりしたいのです。なにぶん未経験者なので、うまくいくかは分からないのですが、もしうまくいったら皆さんにもお米と一緒に送りたいと思いますので、応援してくださいね！

新年早々、鶏のインフルエンザが発生したり、古い玉子が流通したりという事件があり、農産物への信頼が崩れそうな出来事が相次いでいます。多くの生産者が誠意を込めて作っている中、ほんの一部の業者や農家のために、農業全体への信頼が下がってしまうことには大きな憤りを感じます。

皆様に信頼していただけるよう、今年も安全でおいしいお米をお届けしていきます。今後ともご支援、ご理解のほど、心よりどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



一晩で一面の銀世界！  
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成 16 年 1 月 17 日  
おあしす米生産者 大津 勵志  
耕太 & 愛梨

〒869-1501 熊本県阿蘇郡白水村両併 587  
Tel&Fax : 0967-65-2662  
E-mail: [kota@aso.ne.jp](mailto:kota@aso.ne.jp)  
[Http://www.aso.ne.jp/oasys](http://www.aso.ne.jp/oasys)

追伸：今回は都合により 17 日に精米作業を行いました。皆様のご予定も考慮しまして発送は通常どおり 18 日に行いましたので、どうぞご了承ください。

追伸その 2：写真左の子犬は三三（ミミ）です。新しい我が家の一員です。七（ナナ）ともども、どうぞよろしく。